

	8月1日現在	前月比
男	13,988	+24
女	14,167	+8
計	28,155	+32
世帯数	6,166	+5



### “健康キャンペーン”開催

町では、去る7月18日八郷公民館で、町民のみなさんが健康管理をするうえで必要な知識の向上をめざし、健康キャンペーンを開催しました。

この催しは、日本赤十字社、八郷ライオンズクラブ、八郷町食生活改善推進委員連絡協議会の協力を得て行われたもので、約1,000人の参加者がありました。

催しの中では、健康に関する講演、映画、栄養指導、血圧測定、結核・循環器検診などが行われ、これに伴う無料医師相談もなされました。

町では、これを機会に町民のみなさんが、自分の健康管理について考える場を恒例化したいと考えています。

### 今月号のごあんない

- 町内を14年間で一筆ごとに測量<地籍調査>.....2 P
- 大増小にプール完成 .....3 P
- 国営石岡台地農業水利事業
- 写真サロン.....4 P
- 柔道部総合優勝<郡体育大会> .....5 P
- わが家の味、健康メモ
- 文化財散歩、やさと文芸.....6 P

そこはだめ、横断歩道はホラあそこ

園部中3年  
大槻もと子

上記の作品は、町交通安全教師の会によって募集された交通安全標語のうち、最優秀作品に選ばれたものです。

# 町内を14年間で一筆ごとに測量

## 今年度は片野・金指地区を実施

### 地籍調査



町では、新しい町づくりをすすめるため、五十二年次から年次計画により十四年間で、地籍調査事業を実施しますが、今年度は片野・金指地区で調査が行われます。

今年から実施される地籍調査は、正しい測量によって新しく地図（地籍図）と帳簿（地籍簿）をつくり、皆さんの土地の正しい位置、形、地番、地目、面積を明らかにするための調査事業です。

この調査は、国土調査法に基づき実施されるもので、個人には負担をかけないで、国の補助や町の費用で行われることになります。

地籍調査を実施するにあたり

地籍調査年次計画 単位 千㎡

年度	地区名	全面積	除外面積	実施面積
52	金指・片野	2,545	810	1,735
53	柿岡	7,370	1,536	5,834
54	下林・上林・根小屋	11,628	2,242	9,386
55	浦須・片岡・加良寿理・山崎・柴間	12,181	1,302	10,879
56	宮ヶ崎・真家・東成井	12,374	1,907	10,467
57	瓦谷・部原・野田佐久	10,155	2,482	7,673
58	中戸・小見・小嶋宇治会	9,963	2,395	7,568
59	太田・大增	11,387	1,613	9,774
60	大塚・猪内・小山田鯨岡	10,807	5,251	5,556
61	小屋・上曾	11,640	573	11,067
62	小倉・吉生・須釜細谷	11,120	2,885	8,235
63	小幡	15,995	5,162	10,833
64	上青柳・下青柳・加生野・半田・川又・月岡	12,771	1,953	10,818
65	青田・弓弦・柴内・辻菖蒲沢・小野越・仏生寺	12,384	4,414	7,970
	計	152,320	34,525	117,795

- 町の中心部から実施する。
- 国土調査法により大字（地番境）単位に実施する。
- 事業の内容上、地続きに計画をする。
- 実施当初は、県の指導により二〜三平方キロメートル前後で計画する。

町の年次計画は、この方針に基づいてつくられ、年度ごとの実施地区は別表のとおりで、この計画に沿って順次実施していくこととなります。

地籍調査を実施する面積は、町の総面積一五二・三平方キロメートルのうち、およそ二一・七平方キロメートルに及び、調査の対象となるのは、国有林の一七・二平方キロメートル、土地改良事業実施地区及び計画地区の一七・〇平方キロメートル等で、除外面積は三四・五平方キロメートルとなっております。

調査作業をすすめるにあたっては、調査地区内の土地所有者の中から代表者を選び、地籍調査協力員になってもらいます。スムーズに調査がすすめられるよう協力員の方には、この事業推進のためお骨折りいただくこととなりますのでよろしくお願いたします。

調査の順序としては、まず一筆調査を行い、皆さんの所有する一筆ごとの土地の現地について境界を調べるとともに、あわせて土地の所在、地番、地目、所有者を明らかにします。

この場合、地目、所有者が同一であるとか、区切られ方など条件によっては、希望により合筆または分筆も可能であり、地目は現地にあわせて訂正します。

道路や水路に接する土地の調査を行う場合は、その管理者が立会い、役場の係員が字切図や道路台帳等の資料をもとに、公平な立場で境杭を仮設置し、これを皆さんによく確認してもらい、納得できない場合は、異議申立てを受け再調査により検討いたします。

また、一筆ごとの土地の境界

については、隣りの土地所有者の立会いのもとに、永久的な杭を境の曲り角ごとに打つてもらうことになりませんが、永久杭については、これから部落の皆さんと相談することになっています。杭を打ち終ったら、役場から届けられる調査標札に、合・分筆など希望事項があれば書いて、現地に立ててもらいます。

以上の準備が終ると、国(国土地理院)が設置した、一等(四等までの骨組みの点(三角点)に平板という測量器具を立て、測量技師が皆さんの土地や道路水路について、骨組みの点から一筆調査のときに打った杭の距離と方向を細かく測量しますの

で、一筆の境界も地球上のどの位置にあるかわかることになります。この測量によってできる正確な地籍図から、電子計算機を使って正しい面積が計算され、台帳となる地籍簿ができます。こうしてできた新しい地籍図(五百分の一)と地籍簿は、皆さんに見てもらい、まちがいがなければ正しいものとして認証されます。

地籍調査の結果、地籍図と地籍簿ができますと、各種事業の実施計画にたいへん役立つとともに、登記簿が正しく書きかえられますので、境界紛争もなくなり皆さんの土地の権利が安全に保護されることになるばかり

か、税の公平化がなされ、さらに町の土地行政に大きく貢献することになります。なお、地籍調査の結果によっては、皆さんの所有地の増減が予想され、調査時期の早い遅い

によって税金上の不均衡が見込まれますので、町としては、町内全域の調査が終るまでは、調査前の面積を対象にして課税することになっています。

## 大増小にプール完成

### 工費は一、七一八万八千円

五月二十四日から工事が進められていた大増小学校のプールが、このほど完成し、七月二十七日に関係者約八〇名が参列し

ました。五月二十四日から工事が進められていた大増小学校のプールが、このほど完成し、七月二十七日に関係者約八〇名が参列し

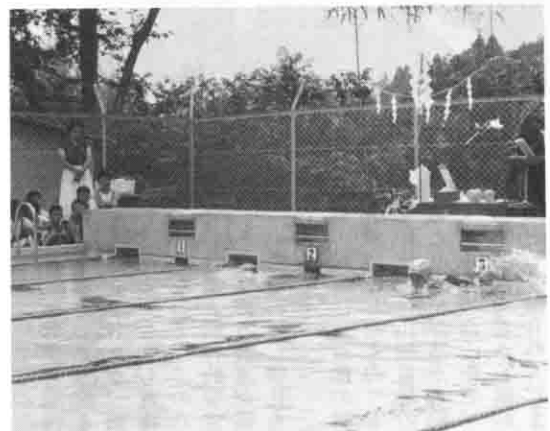


テープカットをする左から町長、児童代表、学校長

町では、今後も年次計画によって、全校にプールを設置する方針です。竣工式終了後、引き続きプール開きを行い、町長・学校長・児童代表によるテープカットのあと児童代表三名による初泳ぎがありました。建設費は、付属施設、排水工事を含め

て一、七一八万八千円です。プールの規格は、半地上型スチール網板プールで、水槽の大きさは長さ二五メートル、幅八メートルの四コース用です。そのほか、更衣室、便所、管理室、機械室、水飲場、洗体槽シャワー、足洗場などの付属施設があり、総面積は五五二・七

児童代表による初泳ぎ



五平方メートルとなっています。プール開きに集まった子どもたちも、これからは自分の学校のプールで泳げるとあって大喜びでした。

これからはフルにプールを活用し、子どもたちの体力向上のために役立てていただきたいと思えます。

## 52年度

### 国営石岡台地農業水利事業

#### 工費は十億五千万円に決まる

国営石岡台地農業水利事業は、受益者のみなさんのご協力により、昨年度一般会計から特別会計への振替がなされ、本年度の事業費は、昨年の倍の一〇億五千万円に決定されました。

これによって、幹線水路の

工事は、小川町と美野里町の境界線付近まで実施されることとなります。なお、この事業は特別会計への振替によりまして、昭和五十九年度に完了が見込まれています。



民踊講習会が、八月六日八郷公民館で開かれ、一般の婦人約七〇名が参加、やさと音頭・八郷小唄・いばらき音頭などの踊りを練習しました。踊りの講師は、県レクリエーション協会から招いた指導員と町体育指導員の戸下先生で、参加者はみな熱心で覚えも早く、はりきって講習を受けていました。

公民館で民踊講習会

町子供会球技大会開く

園部小がソフトボール、柿岡小がポートボールで優勝

去る8月10日、町子供会球技大会が、柿岡小学校と八郷公民館のグラウンドで行われ、ソフトボールの部で園部小学校、ポートボールの部で柿岡小学校がそれぞれ優勝しました。



盆おどり盛況 青年団も催す

ことしも盆おどり大会が、町内各地で行われましたが、青年団主催による盆おどりも、8月15・16日に、園部・瓦会・芦穂の三地区で催されました。あいにく雨模様でしたが、参加者も多く盛況でした。

漆絵で活躍している吉田五郎さんが来庁されました。写真はその作品と吉田さんです。吉田さんは、柿岡の出身で、東京芸術学校(現東京芸大)を卒業してデザイナーをしています。十数年前から漆を材料として、絵画造形の新しい表現の研究に打ち込まれ、現在は日展会員で、連続十入選するなどの活躍されています。入選する方です。



漆絵に活躍の吉田さん



瓦会の鳴滝不動尊堂が再建、七月二十七日の縁日には両桁山

瓦会に鳴滝不動尊堂が再建 途絶えていた祭礼も復活させる

寺部落民たちが多数参列、入仏式が厳粛に執り行われ

戦前までは、御尊体を鳴滝より定光寺にお迎えして万燈を灯し、祭礼も盛大でしたが、戦後は行事も途絶え、お堂も荒廃してしまっていたので、このたび伝統文化の復活と精神的安定のよりどころを求め、気運が盛り上がり、お堂を再建し祭礼を復活させたものです。不動尊の起源は「京都の鳴滝不動を分派相伝したもの」といわれ、その位置は山根盆地の東北部にあたる両桁部落から約二キロメートル登った山中で、鳴滝の景観も格別で昔から信仰と景勝の地として知られています。

汗流し練習に励む中学生 バスケットボール教室

町内の中学1・2年生を対象に、バスケットボール教室が、体育協会主催で開かれました。この教室は、7月27日から10回にわたり行われ、約70名の生徒が参加し、基本を中心とした練習に真剣な表情で励んでいました。



〈郡体育大会〉

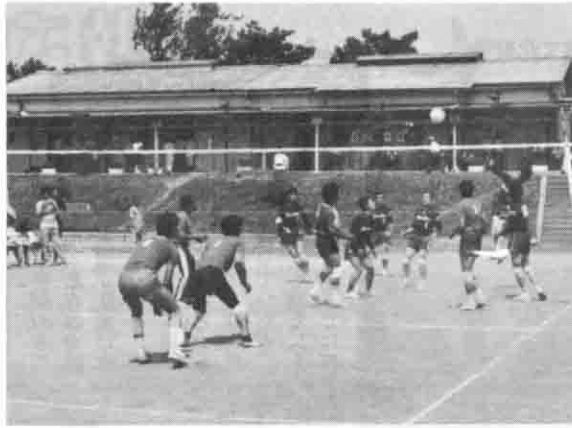
柔道部総合優勝

戸下氏 功 体育で表彰うける

第三十一回新治郡体育大会が、去る七月二十四日、玉里村立玉里中学校で開催されました。町からは一般や青年など約一五〇名の選手が参加し、各競技に熱戦が展開されました。陸上競技の上位入賞者とバスケットボールは、選考会で協議のうえ、八月二十一・二十七・二十八日に笠松運動公園で開催される全国青年大会県予選会に出場することになります。

なお、開会式では、郡内の体育振興に功績のあった人たちの表彰があり、町では体育指導委員の戸下せん(36)さんに表彰状と記念品が贈られました。大会における町の主な成績は次のとおりです。

- ◎陸上競技(団体)▽総合三位(青年男子の部優勝 青年女子の部三位)〈個人〉青年男子▽百米トール一位石崎吉男 三位小松崎隆▽千五百メートル二位小松崎一郎▽走幅跳二位谷仲幸造▽走高跳一位谷仲幸造▽三段跳三位三輪忠夫▽砲丸投二位小松崎隆▽三種競技一位石井久雄▽八百メートルリレー一位 青年女子▽二百メートル三位伊藤由紀子▽走幅跳三位飯田静江▽砲丸投一位小石川みゆき▽三種競技三位鈴



優勝した一般男子のバレー(後方が八郷町)

- 木とみ子
- ◎バレーボール▽総合三位(一般男子の部優勝 青年女子の部三位)
- ◎卓球▽総合三位(青年の部準優勝)
- ◎柔道▽総合優勝(青年の部準優勝 一般の部準優勝)
- マムシ血清あります

マムシにかまれたときのために、環境衛生課にはマムシ血清が五人分常備されています。この血清は、ライオンズクラブからの寄贈によるものです。もしマムシにかまれたら、医者にみてもらい、広域消防八郷分署(電一一九番・園部地区は八郷三六四九一番)へ連絡し血清をとりよせてください。

保健婦の健康メモ

おたふくかぜ

最近私たちのまわりでは、衛生状態がよくなり、予防対策もすすんで、重い伝染病の流行はほとんど見られなくなりました。しかし、風疹・おたふくかぜは、子どものかかりやすい軽症伝染病ですが、ちよつと油断すると髄膜炎や難聴になり、大人がかかると男は睾丸炎をおこす場合もあります。

しそ酒

浦須 飯島 富恵

しそ酒を作り始めて十年あまりになります。カゼをひきやすい孫のために作ったのがきっかけです。

カゼひき、ぜんそくなどによく、大さじ一杯くらい食後にあたえます。夜中にせきこんだときなども効果があります。

いまでは、皆さんにもおわけて喜ばれています。

作り方は簡単ですので、ぜひおためしください。

〈材料〉 青しそ



その葉(天葉の下のあまり若すぎないところ)七〇枚〜一〇〇枚くらい、ホワイトリカー一・八リットル、氷さとう五〇〇グラム。

〈作り方〉 (1)しその葉は、よく水洗いしてかげぼしにします。(2)水気がひいたら、材料を梅酒ビンのような広口ビンに入れ、一年くらい保存します。

密閉します。(3)一週間から十日くらいしたら、しその葉は取りだします。(4)あとは黒い色になりますが、そのまま一カ月くらいおき、こして清潔なビンに入れかえ、一年くらい保存します。

つています。

おたふくかぜの見分け方は、お子さんを真横に向けるとよくわかります。耳の下からアゴにかけて骨の線がありますが、腫れているところが必ずこの線に乗っています。つまり、耳の後ろのところが腫れて、そこからこの線に沿って大きくなっていくわけです。

これが一番簡単な見分け方ですが、熱がほとんどない方もありますし、こが腫れるだけの方もずいぶんありますから、お医者さんで診察を受けて、余病をおこさないようにしましょう。



磯山さん



岩崎さん

茨城県消費生活モニターに、浦須の磯山幸枝さん(電二〇八二七)と、半田の岩崎幸子さん(電三十四五二二)の二人が

### 消費生活の巡回調査にご協力を 磯山さんと岩崎さんがモニターに

<県指定無形民族文化財>

真家みたまおどり

指定年月日 昭和52年1月27日



平安朝の末期、奈良の長谷寺が真言宗仁王山不動寺福寿院として真家に移された当時、高僧が住民に念仏おどりを普及、お盆を中心、「みたま」の供養として、寺の庭で老若男女が一緒に踊ったものでこれがみたまおどりの始まりといわれる。  
明治末期に保存会が結成され毎年旧盆に実施していたが、戦争で一時中断、戦後に復活。現在も新たに入仏した霊の供養のため、毎年八月十五日に新盆の家を回り踊られている。

委嘱されました。

消費生活モニターは、消費生活に関する意見、要望、情報などを県に伝え、県の施策に反映させるための仕事をしています。町内の皆さんのお店に入り、物価調査をする場合などがありますので、その時はご協力下さるようお願いいたします。  
なお、消費生活に関する意見や要望などがありましたらモニターの方にご相談下さい。

たばこは町内で

買いましょう

たばこ消費税は、町で販売されたたばこの実績によって交付されるしくみになっています。たばこを町内のお店で買うと、それだけ多くたばこ消費税が交付されることとなります。  
昨年度は約四千六百万円交付され、町では豊かな住みよい町づくりのため役立てています。



### 短歌

吉田次郎 選

出初めし黍の穂に川の風わたり暑かりし日の夕暮れ迫る

東山崎 荒井岳山

恋瀬川源流のこころ板敷の小さき川も夏照りにけり

大増 青木祥太

仰ぎ見る崖に咲きたる合歡の花ピンクと白に涼味溢るる

細谷 金沢翠柳

### 俳句

滝田玉水 選

白鷺の青田に舞うや畦を刈る

小幡 鬼沢功

土替へをしたる処の茗荷の子

大増 青木村莊

かつこ鳥谷間に小さき新居建て

細谷 金沢翠柳

咲いた白百合姿と香り蝶もさ迷よう二度三度

東山崎 荒井岳山

嫁ぎ行く娘を見送る母が嬉し涙を袖で拭く

瓦谷 桜井紅霞

浮世きびしい迷路に生きて母子の家計の締めくくり

下林 加藤山百合



### にんにくの効用

においのもとは、硫化アリル類(アリール)で、刻んだりおろしたりするとアリナーゼという酵素が働いて、あの刺激臭のアリシンという物質になります。

アリシンは一万倍に薄めても、コレラ菌やチフス菌に対する抗菌性を失いません。昔の人が傷口にすりおろしたにんにくをつけたのも、こうした殺菌力を応用したものです。  
また、アリシンはビタミンB<sub>1</sub>と結合して、アリチアミンという安定した物質になります。

これはビタミンB<sub>1</sub>と同じ効力があり、しかも腸内の吸収がよく、複合的に働きます。効果が強いだけに、空腹時に生で食べたたりすると胃壁をいため、傷口につける時も適度でやめないと逆効果になります。毎日食べる人でも一日一粒を限度とし食べ過ぎないようにしましょう。  
牛乳やチーズ、豆腐などを食べると、ある程度はにおいを防げますが、全く消すのは不可能です。